



KIFA Plaza

第35号

1999年3月11日発行
〈発行〉
鎌ヶ谷市国際交流協会
編集・広報部会

- ※ Lecture by Masato Wakabayashi (pg 2)
- ※ Bus tour to Nikko, A member of JICA visits the Mayor (pg 3)
- ※ Welcome Party for High School Students from Whakatane (pg 4~5)
- ※ My Hometown : Tauranga, N. Z. (pg 6) ※ Reader's Column (pg 7)
- ※ Miscellaneous Information (pg 8)



KIFA Party

1998年、11月15日（日）

第11回 KIFA パーティーが総合福祉保健センターに於いて開催されました。

参加者約270名、うち外国人83名（国籍16カ国）、華やかなパーティーとなりました。

アメリカ合衆国・アンゴラ・イギリス・イラン・インド・オーストラリア・ガーナ・カナダ・韓国・中国・ドイツ・ナイジェリア・ニュージーランド・バングラデシュ・フィリピン・ペルー



United States of America
Angola

The 1998 KIFA party was held on November 15 in the Kamagaya City General Health and Welfare Center. More than 270 people, including 83 foreigners from 16 countries, participated in the party.

- England
- Iran
- India
- Australia
- Ghana
- Canada
- Korea
- China
- Germany
- Nigeria
- New Zealand
- Bangladesh
- Philippine
- Peru

協会の活動・運営に、ご意見を

鎌ヶ谷市国際交流協会
会長 田澤 進二郎

皆様には日頃、協会の活動運営にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会も設立から11年が経過し、多くの会員より組織規約について検討すべきではないか、というご意見が寄せられています。協会と致しましてもこれら要望を受け、去る1月23日（土）組織規約等の検討委員会を設置いたしました。構成は、部会員及び部会活動経験者の有志20名で、検討項目としては

- ①部会制について
- ②企画総務委員会等の各種会議について

③役員の選出方法、任期について

④姉妹都市交流促進について及び事務局と各組織との連絡調整について

⑤その他

であります。

皆様にも日頃の協会の活動運営を含め組織規約等について、建設的なご意見をお寄せ頂きたくお願い申し上げます。国際交流を通して、人と人、心と心のふれあいを大切に、より充実した活動が、より楽しく、会員相互の親睦がはかれるよう努力してまいりたいと考えております。皆様のご意見をお待ちします。

送付先：〒273-0195 鎌ヶ谷市初富928-744

鎌ヶ谷市役所内鎌ヶ谷市国際交流協会事務局

☎047-445-1141 内線550

FAX 047-445-1400

「東は東、西は西」

—若林正人氏講演会—



2月6日（土）午後1時30分より、総合福祉保健センター6階大会議室に於いて、200名以上の人を集めて、若林正人氏の講演会が開かれました。

壇上に上がられ、「さくら、さくら」の第一声から、笑いの中に少しの皮肉をおりませ、ユーモアたっぷりに講演は始まりました。

ヨーロッパ時代の経験から、東と西の国の文化、考え方の根本的な違いを指摘し、今の日本では「規制緩和」が叫ばれているけれども、安易な行動は慎むべきであると、ご自身の経済感覚でやさしく説明されました。

また一方、朝日テレビ番組のニュースステーションのキャスター時代の話で、各地名所のリポーターでのご苦労話や裏話など、多少の哀切を含んだお話は、驚きの中に共感と納得を感じさせられながら、おもわず身を乗り

出すほどに、引き込まれたひとときでした。

色鮮やかな紅葉の中継のはずが「青い紅葉」。これでは中継できないと、ハイテク機械を利用しての中継。満開の桜の中継が「まだ、つぼみのかたい桜」だったり、「散ってしまった桜」。これでは中継できずと、あちこちから中継現場に桜の枝を持ってくるなど、テレビのいい加減さを語り、自分の居場所はここではないと、その時思われたそうです。

また、山手線の朝のラッシュ時のみ座席がない電車が走り、利用者の意見を取材に行くが、放映されたのは、極々少数の意見。その時、「マスコミは少数の意見を伝えるのが使命だ」と言われたとか。

テレビからラジオへと、活動の場を広げられた若林氏の、独特な語り口は、今もなお健在で、これからもますます活躍されることが、期待されます。（研修部会）



楽しかった校外学習会 ー日本語講座ー

11月8日(日)、まだ夜が明けない早朝6時に市役所を出発し、紅葉真っ盛りの日光へ行ってきました。

毎週火曜日夜7時30分から9時まで、ボランティアで行っています「日本語講座」の授業の一環として、例年2回教室で催す特別学習会ですが、本年度後期は、思い



切って教室を飛び出し校外学習会としました。

市内業者マイクロバスを依頼し、受講生とボランティア総勢22名。黒板、テキスト、絵カード等持参でバスに乗り込みました。

バスの中での盛り上がり。パーキングエリアで急に始まったダンス。さすがラテン系のリズムの乗りは違います。いろは坂の紅葉と猿の歓迎に驚き、華厳の滝や中禅寺湖では景色にみとれて人数確認に大わらわ。参加者に合わせて用意された昼食をおいしく頂き、午後は東照宮に参拝。参加の全員がまた来年も校外学習会を希望するとの事でした。

以下は受講生中2番目に若いペルーの半田百合子さん(鎌ヶ谷第四中学校2年)の感想文です。

(研修部会 藤本 克代)

おもしろかった日光

半田 百合子 (ペルー)

私は日光へ行きました。

KIFAの日本語教室の友達と先生たちと行きました。とても楽しかったです。バスの中では勉強したりクイズをしました。窓からさるがたくさん見えました。景色もきれいでした。最初のパーキングではみんなでダンスをしました。私もしました。おもしろかったです。いろは坂をのぼって、華厳の滝へ行きました。まわりにたくさん木がある高いところから、滝



がいきおいよく落ちていました。歩いて中禅寺湖へ行きました。とてもきれいでした。みんなでいっしょに食べたお昼ご飯はおいしかったです。お昼を食べてから東照宮へ行きました。いろんな建物があって、きれいなところでした。眠り猫や三猿も見ました。とてもおもしろかったです。帰りのバスの中もとてもにぎやかで、楽しかったです。また行きたいです。



内田さんエルサルバドルへ

青年海外協力隊員として

青年海外協力隊の一員として派遣が決まった内田牧^{うちだまき}さんが去る12月3日、市長を表敬訪問しました。KIFA会長、教育長、生涯学習部長他数名の方々が同席されました。

青年海外協力隊は昭和40年に政府事業として発足し、現在59カ国で約2,300人の青年達が活動しています。不況であえいでいるとはいえ、まだまだ豊かな日本です。その日本から世界に飛び出し、現地の人々と共に不自由な生活をしながら、彼らは奉仕活動をしているのです。

市内東初富在住の内田さんは、平成10年度第2次隊員候補生341名の一人として、9月から派遣前訓練を受けていましたが、12月6日にエルサルバドル共和国に向けて出発することになりました。内田さんは大学卒業後、干害用のスプリンクラー等を扱う会社に勤務。海外で自分の技術を生かしたいと応募したそうです。以前半年程南米を旅行した経験から、中南米地区を希望して派遣地はエルサルバドル共和国に決定。現地では国立農学校の寮に住み、農業用の機械の修理等の仕事につく予定とのことでした。

日本からは遠く、あまり馴染みのない国だけに参列者

の方々からいろいろ質問がでしたが、それらに淀みなく答えて下さり、勉強になったという声も。又、長野県で79日間に渡って行われたという訓練についての質問に対しては、「毎日、語学の勉強、体力作り、予防注射等に明け暮れました。お酒を断っての合宿生活ですから、終了後の健康診断では総ての数値が良くなっていました。」とにっこり。これには市長をはじめ皆さん、羨ましく思われた様子で「参加したいものだ」という声もあがる程でした。「しかし、年齢制限がありまして39才までです。」と内田さん。とても和やかな雰囲気の中、30分程で終了しました。

KIFAからは、海外でのご活躍と2年後の無事帰国を願って、餞別金と記念品をお贈りしました。出発から早4カ月近く経ち、今頃は元気に活動しておられることでしょう。(広報部会 岡野 喜久江)





“スティックダンス”を披露する生徒さん
バックの歌は先生と引率者



中学生のお母さん方も交流

ウェルカム Welcome Party for High School

トライデントハイスクールの10名の学生と日本語教師、引率者の14名が、昨年9月26日（土）～30日（水）、鎌ヶ谷入りしました。

その間、市長を表敬訪問、第5中学校を訪問し給食体験、鎌ヶ谷し交流を計り、ディズニーランドに出かけ、4泊5日のハードスケジュールをこなして、東京経由でニュージーランドへ帰って行きました。

暖かく受け入れて下さったそれぞれのホストファミリー宅より、顔を私たちに見せてくれました。27日（日）には、KIFAが主催する「ニュージーランド&ワカタネ理解講座」に出演しました。

28日（月）のウェルカムパーティーでも、歌やダンスを披露。日本語で自己紹介し、日本をよく勉強している様子がうかがえました。

8月に鎌ヶ谷市内の15人の中学生がニュージーランドのワカタネでしたが、ウェルカムパーティーではその中学生たちと再会。またニュージーランドにホームステイした事のある方の参加もあり、笑いが見られました。約130名の参加者がありました。

（広報部会 山崎）



鎌ヶ谷高校の生徒さんの英語での



「わたしの名前は……です、好きなことはテレビゲームです。」



パーティー School Students from Whakatane

4名、計

高校訪問
ジュール

明るい笑
「ニュー

人一人が
た。

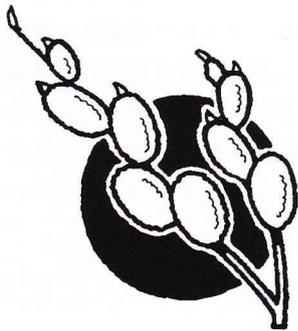
を訪問し
以前に
顔での再

圭子)

スピーチ



手品のお手伝いもしてくれました。



中学生とジョディさんも加わり「アハカマ」の曲に合わせてダンスを

KIFA 事務局で、仕事をするジョディ ティピングさん
KIFA Plaza でも、英文のチェックなどお手伝いして下さっています。

私の名前は、ジョディ ティピングです。私はニュージーランドのタウランガから来ました。私は鎌ヶ谷に住んで4年位になります。現在、国際交流員として鎌ヶ谷市役所の企画課に勤めています。以前は ALT (アシスタント、ランゲージ、ティーチャー) として、鎌ヶ谷市の小・中学校に勤めていました。



ニュージーランドのワカタネを聞いたことがありますか。ワカタネは鎌ヶ谷市の姉妹都市です。私は故郷のタウランガは、ニュージーランドの北の島の東海岸にあって、ワカタネの北東に位置しています。車で1時間位です。ワカタネ、タウランガ、その周りを取り囲んでいる地域は"Bay of Plenty" (たくさんある湾) と言います。自慢になるかもしれませんが、私は"Bay of Plenty" というこの名前はとても合っていると思います。私の故郷のタウランガは、真っ白な砂浜がいっぱいあり、果樹園もたくさんあります。おいしいキウイフルーツもいっぱいあります。それから、温暖な気候です。私の家族は、タウランガの Mount Maunganui に住んでいます。Mount Maunganui は高級住宅が立ち並ぶ、浜辺のリゾートになりつつあります。その Mount Maunganui がニュージーランドのサーファーのパラダイスという人もいます。Bay of Plenty の夏期は、湿度が低く、過ごしやすいです。真夏の気温は25~30℃です。冬は、早朝と夕方は少し冷えますが、日中は普通10~15℃位です。ニュージーランドは南半球に位置し、夏にクリ

スマスを祝います。クリスマスの日には、普通友達よりもむしろ、家族と一緒に、冷たい食べ物を食べたり、バーベキューをしたりして過ごします。昨年のクリスマス、私は家族と一緒に、私のおじさんの大型ボートで過ごしました。すばらしい天気だったので、日光浴とスイミングには最適でした。

残念ながら、ニュージーランドでは、一年を通して雨がよく降ります。夏に雨が降るのも、めずらしい事ではありません。ニュージーランドには、梅雨と呼ばれるものはありません。だから、貴方がニュージーランドへ行く時には雨に降られるかもしれないので、気をつけて下さい!!

ほとんどのニュージーランド人は、のんびりとした生活を送る呑気やさんで知られています。昔はオーストラリアやイギリスの影響がたくさんありました。私達の発音はクイーンズ English とオーストラリアのなまりが混ざったものです。ニュージーランド独特の発音を持っています。マオリと呼ばれるニュージーランド

の原住民は、全人口の約20%~30%をしめています。昔、マオリの文化と原語は、おざなりにされていましたが、幸いにもごく最近これが改められ、人々がもっとマオリの生活、習慣を大事にするようになってきました。もし、ニュージーランドについて興味を持っているなら、私の所に聞きに来て下さいね。



Kia ora,

My name is Jodie Tipping. And I hail from Tauranga, New Zealand. I have been living in Kamagaya for nearly 4 years. I am presently working as the international relations coordinator in the Planning Section of the Kamagaya City Hall. Prior to that I was working as an assistant language teacher in Kamagaya's elementary and junior high schools.

Have you heard of Whakatane in New Zealand? Whakatane is Kamagaya's sister city. My hometown Tauranga is located north-east of Whakatane on the east coast of the north island of New Zealand. About one hours drive away by car. The area which encompasses Whakatane, Tauranga and the surrounding districts is called the Bay of Plenty. Although I am somewhat bias, I believe that this name is very appropriate. My hometown of Tauranga is made up of lovely white sandy beaches, many orchards including lots of big kiwi-fruit and a very temperate climate. My family live at Mount Maunganui, which is a part of Tauranga. Mount Maunganui is becoming more and more a beach resort with expensive apartments popping up. Some say the Mount is the Surfer's Paradise of New Zealand.

The summer's of the Bay of Plenty area are quite pleasant with very low humidity. Mid summer temperature highs range from 25C to 30C. In winter although the early mornings and evenings are cooler, day time temperatures usually hover between 10C to 15C degrees. Since New Zealand is located in the southern hemisphere we celebrate Christmas in summer. Christmas day is usually spent with family rather than friends, eating cold foods and enjoying barbeques. Last Christmas I went with my family out on my uncle's launch. We had a lovely warm day with lots of sunbathing and swimming. Unfortunately in New Zealand we tend to have a lot of rain all year through. It is not uncommon for it to rain a lot during the summer season. New Zealand does not have a Wet Season as such. So watch out if you go to New Zealand and get caught in a down pour of rain.

Most New Zealanders are known for being very relaxed and laid back. In the past we have been very influenced by Australians and the British. Our accent is a mixture of Queen's English and Aussie Twang. New Zealanders have a very distinctive accent. The indigenous people New Zealand, called the Maoris, make up approximately 20 to 30% of the total population. In the past the Maori Culture and Language was somewhat neglected but fortunately, more recently we have seen this rectified and nowadays more and more people are taking positive steps towards preserving the Maori Life-style.

If anyone is interested in finding more out about New Zealand please come and ask me.

Haere mai Haere mai

* kia ora (ニ) ご健康を! 親愛を示す言葉 (Maori)

* Haere mai (ニ) ようこそ! (Maori)

私の通う学校 鎌ヶ谷第四中学校

馬込沢在住 半田 奈賀子



私の学校は、鎌ヶ谷第四中学校です。この学校はすごくおもしろいです。日本の授業は、8時から16時ごろまであります。ペルーの学校は、掃除も給食もないです。お昼まで勉強して、昼ご飯は、帰って家で食べます。それで終わりです。

みんな先生は、やさしいし親切な人です。学校に入学した時、私と妹は学校への道を知らなかったけど、今はわかります。自転車でいきます。

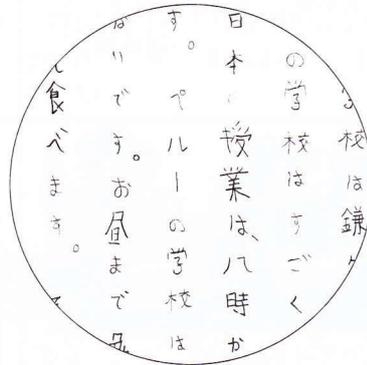
私が2年生の時、学校の給食室の前に犬がいました。給食のパンをあげました。私と友達であげました。今は、その犬はいません。

蛙もいました。掃除のとき自転車置場のごみ袋の中に

いました。ごみと蛙がいっしょにいました。

友達がいっぱいいます。日本人も外国人もたくさんできました。そして、火曜日の夜には、KIFAの日本語教室で、勉強をしています。

私とお母さんと妹と三人で日本語の勉強をしています。私と妹は「ひらがな」も「カタカナ」も「漢字」も、わかります。だけど、お母さんは「漢字」が全然わかりません。でも、楽しそうです。



私の生活

南初富在住
大山デグラセイ カテリーネ



私は、大山 デグラセイ カテリーネと申します。7年前に夫とペルーから、日本に来ました。私の娘の名前は愛美です。鎌ヶ谷で生まれて、もうすぐ5才になります。日本に来てから、すぐ松戸の五香に一カ月ぐらい住んでいました。その後、鎌ヶ谷市に引っ越しして、その時からずっと、この町に住んでいます。鎌ヶ谷市は静かな町です。私のアパートから、市役所や図書館、それから、色々な店が近くにあって、この場所は住むのに便利だとおもいます。

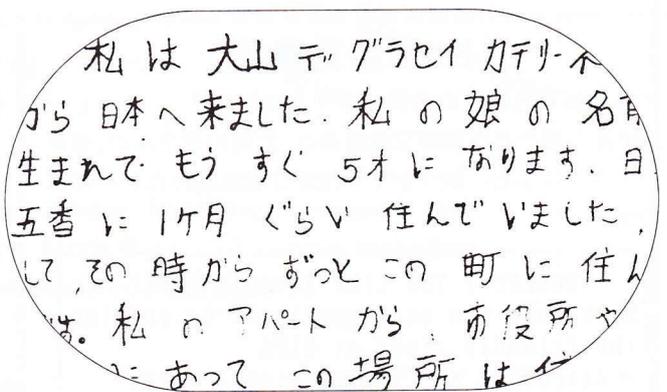
私の祖父母たちは、4人とも沖縄で生まれました。70年位前からペルーに行って向こうで住んで、今はもう亡くなってしまいました。両親は、ペルーで生まれましたが、日本の大使館に出生の届け出をしているので、日本の国籍もっています。だから、私は日系人二世です。

私は幼い時から、両親と祖父母に日本の色々なことを教えてもらいました。兄弟と一緒に日本の古い歌「ゆうやけこやけ」や「春が来た」などが歌えました。意味がわかりませんでした。日本語の言葉や日本の文化や習慣も少しはわかっていました。私は、前から日本に関心があったし、日本のレベルの高い技術と日本人はいつも勤

勉な人だと教えられていたので、いつか日本に行けるかしらと思っていました。今は家族とここで長い間住んでいますので、日本の生活に大体なれました。

私は夫と一生懸命働いています。日本に来た時から、今まで一番大変な問題は言葉です。でも、毎日仕事をするし、子どももいるし、勉強するために時間が少ししかありません。けれども、日本に住んでいますから、日本語を勉強しなければならないと思います。

私は毎週火曜日に、鎌ヶ谷市の中央公民館で日本語を勉強しています。親切な KIFA の先生たちに教えていただいています。日本語は難しいけれど、楽しく、いい勉強になっています。



国際交流に関する

あなたの体験、ご意見を
お寄せください。

投稿規定：25文字×30行以内。題名、住所、年齢（学年）を明記の上、鎌ヶ谷市国際交流協会事務局（市役所3階企画課）まで。記載されたものには、謝礼をお送り致します。

日本語ボランティア研修会

中央公民館に於いて、1月23日(土)、講師に松本明子先生をお迎えして、日本語ボランティア研修会を行いました。

前回に引き続き助詞の「に」と「の」について学習、たくさんの用例を意味・用法に分類しながら適格な助詞の使い方を勉強しました。

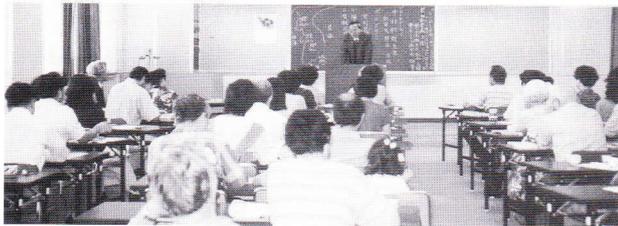
他市よりの参加を含め34名が集い、熱心に学びました。

(研修部会)



KOREAを聞こう

10月18日(日)まなびいプラザに於いて、ゲストスピーカーに中村欽哉先生をお迎えして「KOREA」を聞こうと題し、「日本の隣の国、静かな日の出の国、秋の美しいソウルのお話し」をお互いの経験を通しての交流の時間を持ちました。多くの方に参加を頂きました。(交流部会)



KIFA会員募集

あなたもKIFAの会員になりませんか?

KIFA一鎌ヶ谷市国際交流協会は、会員の皆さんの、会員の皆さんによる、鎌ヶ谷市の国際交流推進のための団体です。

WOULDN'T YOU LIKE TO JOIN KIFA?
Look what you can experience by joining the friendly staff at KIFA:
*Attending an "international" party!
Making new friends!
Seeing and talking to foreigners!
Being apart of internationalization!
Join today

外国語で話す会

—わたしの国の自慢料理とくらし—

12月6日(日)通訳ボランティアの研修会を兼ねた懇親交流会『外国語で話す会』を開催しました。

今回は、母国語が英語・スペイン語・中国語(北京語・広東語)のパネラーに、手作り料理を持参して頂き、料理のレシピや国の話などをして頂きました。パネラーは母国語で話しましたが、そこで通訳ボランティアが活躍しました。

基調話の後は、試食会に移り、参加51名のそれぞれが、外国語で話しかけたり、通訳を交えて話したり、和やかに楽しい交流会となりました。(研修部会)



KIFAには、約10ヶ国語に対応できる30名程度の通訳ボランティアが登録しています。外国語に関してお困りな事、些細な事、簡単な内容の事等でもご相談下さい。問い合わせは事務局まで。

To foreigners living in Kamagaya Do you need help?

KIFA has about 30 volunteers available who speak about 10 languages.

If you are in a difficult situation because you can't speak Japanese, why don't you call us!

We are happy to help you and to make your life in Kamagaya better.

Kamagaya International Friendship Association
(Kamagaya City Hall, 3rd floor)

☎ 445-1141 Ext 550

編集後記

未熟な為に、チェックミスがあったりも致しましたが、皆様にご協力を頂き、何とか年3回のKIFA Plazaを発行する事ができました。投稿して下さった方々、ご協力下さった方々に、感謝いたします。是非、広報に興味のある方のご連絡をお待ちいたします。(K. Y)